

ハードロックⅡ／デンカダイナライト不陸調整用 S 用 硬化遅延剤 ご使用方法

① デンカダイライト不陸調整用 SA **2.5kg** に対し、デンカダイライト不陸調整用 S 用硬化遅延剤を **0.3～0.5wt% (2.5～7.5 ml)** の割合で添加し、均一になるまでハンドミキサー等で約 2 分間混合してください。デンカダイライト不陸調整用 S 用硬化遅延剤は添付の注射器で添加してください。(10g=10 ml)

② デンカダイライト不陸調整用 S 用硬化遅延剤を添加・混合したデンカダイライト不陸調整用 SA **2.5kg** に、ダイライト不陸調整用 B を **3.5kg** の割合で添加し、均一になるまでハンドミキサー等で十分に混合してください。

③ 通常通りご使用いただけます。デンカダイライト不陸調整用 S 用硬化遅延剤を A 剤 2.5kg に対し 0.3～0.5wt% (7.5～12.5 ml) の割合で添加した場合の可使時間と発熱ピーク時間の目安は下表の通りです。

表 デンカダイライト不陸調整用 S 用硬化遅延剤添加量と可使・発熱ピーク時間の目安

温度	デンカダイライト不陸調整用 S 用硬化遅延剤添加量 (A 剤 2.5kg に対して)		
	未添加	0.3 wt% (7.5 ml)	0.5 wt% (12.5 ml)
<u>可使時間</u> ／ <u>発熱ピーク時間</u> (分)			
25℃	40 ／80	50 ／140	—
35℃	20 ／40	30 ／65	40 ／85

※ご注意事項

- ・従来のダイナライト不陸調整用硬化遅延剤 1 を使用すると硬化しなくなります。
- ・硬化遅延剤を所定量以上添加すると硬化しなくなります。
- ・硬化遅延剤は気温が 25℃以上の時にご使用下さい、気温が低いと硬化しなくなります。
- ・専用硬化遅延剤とデンカダイライト不陸調整用 SA 剤の混合は必ずハンドミキサー等の電動混合機を用いて下さい。手作業での混合は、混合不良により硬化不良が生じる可能性がありますので、行わないで下さい。
- ・デンカダイライト不陸調整用 S 用硬化遅延剤を添加したデンカダイライト不陸調整用 SA 剤は、12 時間以内に使い切る様にし、翌日の施工には持ち越さないで下さい。